

2019年度公開講座

A 暮らしにおける安心と安全

各回500円

もうご存知ですか？暮らしに迫る危険から身を守りましょう。

A-1 6/22(土) 10:00~11:30 馬 昌珍 (環境科学科教授)

PM2.5の脅威から身を守るためには？

世界保健機関(WHO)の専門組織で「第一級発がん性物質」に分類され、近年中国の産業発展に伴い日本への飛来が懸念されているPM2.5(微小粒子状物質)について、健康への影響や個人ができる身の守り方について分かりやすく紹介します。

A-2 10/16(水) 10:00~11:30 若竹 雅宏 (環境科学科講師)

高齢者福祉施設で安心して生活していくために 一火災時の避難安全についての話を中心として

私たちの終の棲家にもなりうる高齢者福祉施設において、近年凄惨な結果を招いている火災事例が多く発生しております。大切な家族が安心して生活していくことができる場所について、一緒に考えてみませんか？

C 自分メンテナンス!②

～健康な体を維持するために～

各回500円

栄養学の視点から、より健康な体を維持するコツを分かりやすく解説します。この機会に日々の食生活を振り返ってみませんか？

C-1 8/23(金) 10:00~11:30 南里 明子 (食・健康学科准教授)

生活習慣病予防のための食事

糖尿病などの生活習慣病と食事との関連についてのお話しと、日頃のような食事をとられているか簡単な調査を行いますので、ご自身の食生活の見直しにお役立てください。

C-2 2020年2/6(木) 10:30~12:00 中村 強 (食・健康学科教授)

脂質栄養と健康

～私たちの健康と必須脂肪酸～

多くの種類がある油の特徴と健康に良い油についてご紹介します。特に今話題のn-3系脂肪酸(ω3系脂肪酸)について実際の研究を元に解説します。

〔定員30名〕〔先着順〕

E How to Learn English Effectively (1,000円(3回分(まとめて)))

福岡女子大学の学部生1~2年生が履修する英語力習得のためのAcademic English Programを担当する専任講師による英語講座です。〔対象:TOEIC 400点以上もしくはそれと同等以上の英語力をお持ちの方〕

E-1 11/9(土) 10:00~11:30 Andrew THOMPSON (AEP instructor)
English as a Global Language (グローバル言語としての英語)

English is often referred to as a global or world language. Approximately 350 million people around the world speak English as a first language and an estimated 450 million speak English as a second language. This lecture is specially designed for people wanting to build their English language competence and cross-cultural understanding through engaging and interactive content.

E-2 11/16(土) 13:00~14:30 Scott SMITH (AEP instructor)
Self-assessment Strategies for Independent Learning (自主学習のための自己評価戦略)

Lifelong learning requires its practitioners to understand their own skills in order to choose suitable learning goals. Participants in this workshop will learn self-assessment strategies as a tool to understand their skills and choose appropriate learning goals.

E-3 11/23(土・祝) 10:00~11:30 Dragana LAZIC (AEP instructor)
Learning English through News (ニュースで英語を学ぶ)

In this 90-minute long session, participants will have a chance to learn how to use the news to improve their English skills. By reading the news related to both society and entertainment, participants will practice how to use their background knowledge to understand the content in English. Let's read together!

会場:A~D 地域連携センター2階 セミナー室2

E 図書館棟1階 LL教室

B 知の発信2019 ~教養講座 知的好奇心へのいざない~

各回500円

国際教養学科の教員よりそれぞれの専門領域を一般の方向けに分かりやすく解説します。

B-1 7/27(土) 10:00~11:30 藤原 翔太 (国際教養学科講師)

歴史学の現在 -フランス歴史学革命-

常に歴史学の最先端をはりてきたフランス歴史学界に注目し、近代歴史学を特徴づける国家の歴史から、社会史・民衆史を経て、グローバル・ヒストリー、感性の歴史へと至る、現在までの歴史学の変化を見通します。

B-2 9/12(木) 10:00~11:30 櫻木 理江 (国際教養学科講師)

ショッピングの科学 -インスタ・マーチャンダイジングとは-

私たちが何気なく行っているスーパーなどの店内には、消費者が思わず買ってしまうための様々な仕掛けがあります。ショッピングの科学について簡単にご紹介します。

D 「若い」とは何か ~文学・言語の観点から~

教員3名が「若い」をキーワードに、それぞれの専門分野からアプローチします。

D-1 10/5(土) 10:00~11:30 月野 文子 (国際教養学科教授)

詩歌における「老」の表現①

かつて四十歳を「初老」と称し、七十歳を「古稀」(古来稀なり)とした時代には、人々は「老」をどのように「発見」し、「自覚」して、己の「老」のスタイルを確立していったのか、古典文学の表現を辿ってみたいと思います。平均寿命の延びた現代人の感覚と比較すると面白いかもしれません。

D-2 10/12(土) 10:00~11:30

詩歌における「老」の表現②

500円(2回分(まとめて))

D-3 10/26(土) 10:00~11:30 今井 明 (国際教養学科教授)

藤原定家 文学と人生①

鎌倉時代の歌人・藤原定家の文学的業績とその人生をたどり、今日の時代をあらためて捉えなおすヒントを探る。安定していた価値観が大きく揺らぎ、一人一人がその生き方を鋭く問われた時代を生きた文学者の姿を再現したい。

D-4 11/2(土) 10:00~11:30

藤原定家 文学と人生②

500円(2回分(まとめて))

D-5 11/30(土) 10:00~11:30

日本語ボランティア -外国人に日本語のお手伝いを-

地域に住む外国人が増えています。少子高齢社会の日本では、労働力不足からさらに多くの外国からの働き手を迎えようとしています。様々な文化背景を持つ外国人とともに生きる社会で、人生経験豊かな方々の活躍が期待されています。

500円

川邊 理恵 (共通教育機構講師)

全プログラム高校生無料

お申込・お問い合わせは ▶▶ 福岡女子大学 地域連携センター

TEL : 092-661-2728 Fax:092-692-3220

E-mail:c-renkei@fwu.ac.jp URL:http://www.fwu.ac.jp/collaboration

デザイン 古賀理紗子(国際文学部環境科学科4年)

